



## わか く さ 抄

最近はこの新聞も TV も環境という言葉が頻繁に使われる。いわゆる温室効果ガス(CO2)のせいで地球が急速に温度上昇することが予想されており、これに対する早急な対策が求められている。

先日も TV で風力発電のことが取り上げられており、ヨーロッパは日本より進んでいると報道されていた。国内では、ハイブリッドカーとか太陽電池とか、省エネのための話題がよく報道されている。

かように、環境保護のためとか省エネのために、行政分野、ビジネス分野をあげて取り組もうという姿勢は見られる。しかし、それらがどれも小手先の対策、あるいは商売のための宣伝文句に使われている気がしてならない。すなわち、地球温暖化は産業革命以来の人類の科学技術の成果がもたらした反作用であり、これを小手先の対策で解決できるとは思われない。やはり、技術で問題が生じたのであれば、技術で解決する方法を模索するしかない、と思うのである。

たとえば、風力発電と原子力発電を例にとると、一体何基の風力発電が一つの原子力発電に相当するか、前者を一基50KW とし後者を 160 万 kW とすると、その数や膨大なことにすぐ気がつく。太陽電池の発電もしかりである。TV 報道からはこれらの事実が汲み取れない。

もうひとつの問題はハードとソフトの問題である。ソフトとは現在の言葉でいえば IT (Information Technology) のことである。今までの科学技術はハードとソフトの両輪で発展してきた。しかし、現在の環境対策はすべてハード中心の対策であり、これだけでは解決できないことは明らかである。もっと IT を利用した対策が必要である。例えば、奈良県には森林が多い。一体どの程度、CO2 削減に樹木が貢献しているのか定量的な話は聞いたことがない。これも IT 技術とセンサー技術を使えばもっと細かく定量的に把握できることは間違いない。ハードは個別の局所的な技術がほとんどであるが、IT は電話、インターネットを中心としたグローバルな技術である。

この電子自治体アドバイザークラブは IT の Wisdom Group であるので、このような観点から是非、奈良県、ひいては世界のために貢献したいものである。

副理事長 小山 正樹

## 今月のトピックス！

厚生労働省『緊急雇用創出事業』の基金による『大和郡山市ホームページ・リニューアル業務委託業者』に応募、選定される！

詳しくは → 2 Page 「自治体情報化部会からの報告」へ

## 市町村職員向パソコン研修会受注！

昨年度に続いて今年度も 5 講座（各講座：12 時間）のパソコン研修会を受注することができました。9 月下旬から、10 月中旬にかけて実施する予定です。

詳しくは → 2 Page 「パソコン教室部会からの報告」へ

NPO 向けパソコンフォローアップ  
研修会を実施予定！

5 月より、8 月まで、7 講座（各講座：12 時間）の研修会を終えましたが、出席者から、フォローアップ研修会の要望が強く、12 月～1 月に実施する予定です。

詳しくは → 2 Page 「パソコン教室部会からの報告」へ

## なら県民電子会議室へ

レッツ・アクセス！

なら県民電子会議室へのアクセス方法

お好きなハンドルネームを登録して、4つのテーマの中から好きなテーマに投稿してください！

なら県民

検索

クリック!!

詳しくは → 3 Page 「なら県民電子会議室からの報告」へ

## 『WEB 版スマイルズ』掲載始まる！

奈良県との協働事業で進めている“県下の NPO 取材記事”が県のホームページ『奈良ボランティアネット』に掲載されました。是非アクセスして見て下さい。

<http://www.nvn.pref.nara.jp/>

詳しくは → 4 Page 「特別プロジェクトからの報告」へ

## 自治体情報化部会からの報告

自治体情報化部会は自治体の IT 化に関し、e-AAC の会員の各自が持つ資質を生かし、創刊号発行以降の 4 月から 8 月にかけて次のような活動を推進しましたので報告します。

### 1. 自治体の IT 関連部門関係者へ IT 関連情報の提供

- ・天理市 専任窓口：渡辺氏
- ・大和郡山市 専任窓口：福井氏
- ・葛城市 専任窓口：赤塚氏

それぞれには部会から専任者を確定し、月々のテーマ設定、日程調整をする仕組みとし、より幅広く対応が可能となりました。毎月、各市を訪問し、テーマ設定に基づき技術テーマの説明会を実施しました。

## 情報

### 『e 都市ランキング 2009』が発表される

日経 BP ガバメントテクノロジーが 8 月 10 日、自治体の情報化の進展度を評価する「e 都市ランキング 2009」を発表しました。

#### e 都市ランキング 奈良県下上位五市の全国順位

	2009 年	2008 年	2007 年
大和郡山市	125	124	984
生駒市	148	110	91
奈良市	216	147	240
葛城市	266	334	567
天理市	345	435	881

e-AAC が『ちょっとアドバイス』で関連のある自治体が上位にランクされました。

### 2. 大和郡山市長訪問

7 月 22 日 e-AAC の取組み内容や活動状況を上田市長に説明しました。

### 3. e - AAC 賛助会員拡大のための営業活動

このたび南都銀行様が我々の活動に賛同していただき、賛助会員に加わっていただきました。

### 4. 厚生労働省『緊急雇用創出事業』の基金による『大和郡山市ホームページリニューアル業務委託業者』に応募し、選定されました。

新規雇用(失業者)を条件とする厳しいものでしたが、e-AAC と(株)ワイズスタッフ様の協働事業として応募しました。9 月 18 日に 2 次審査会が行われ、結果、我々の提案が選定されました。今回の委託された業務を通して着実に当クラブの実績を積み上げていきたいと思っております。

## パソコン教室部会からの報告



### 1. NPO 向けパソコン講座を実施

『WEB 版スマイルズ』の県との協働事業の一環として NPO 団体の活動を活性化するために、Web 環境を向上させてパソコンの使用、HP の運用を促進することを目的に、パソコン講座を開催しました。

講座名(5/15～8/4)	時間	受講者
パソコン基礎講座	12h	16 名
ワード実践講座	12h	25 名
エクセル実践講座	12h	26 名
プレゼンテーション	12h	20 名
画像編集実践講座	12h	24 名
HP 作成講座	12h	26 名
情報セキュリティ	2h	24 名

### 2. 奈良市教職員研修を実施

奈良市小中学校の先生を対象にパソコンのスキルアップ研修(中級)を実施しました。エクセルの基本操作、成績表の作成とグラフ化、「偏差値、標準偏差値」の計算等、学校に関係する内容となっています。

### 3. 平成 21 年度下期は次の講座を計画

#### 平成 21 年度市町村職員向けパソコン研修会 (9～10 月)

- ワードの実践                      アクセスの基本
- エクセルの応用 I                エクセルの応用

#### NPO 向けパソコンフォローアップ研修会 (12～1 月)

- パソコンを始めて使う
- 年賀状の作成と印刷
- インターネットを使いこなそう
- ホームページ作成
- ピカサでデジカメ写真の管理
- ペイントで絵を描く
- メールで困った事を解決
- フリーソフト「インプレス」でプレゼンしよう

#### KCN 会員様向けパソコン研修会 (11～12 月)

- ・テーマ：ワードで年賀状を作りましょう(4H)
- ・定員と回数：30 名×3 回    ・会場：県立図書情報館

## ワークショップ部会からの報告

### 1. 平成 21 年 5 月から 9 月まで 5 回シリーズで「地域データ分析活用講座」研修会を実施

開催に当たり「まほろば地域づくり情報」や「関西ニュー・ビジネス協議会」などのメルマガや「奈良商工会議所ニュース」ポスターで募集いたしました。第 2 回目の様子は、奈良テレビの「県政フラッシュニュース」でも放映されました。地方分権が叫ばれる中、正しい地域データの収集、分析とこれにもとづく対応がますます重要になってきており参加者からも大変参考になったとの意見もきかれました。各回の講演会や実習に配布された資料は e-AAC のホームページに掲載しています。どうぞご覧下さい。



### 2. 第 2 弾セキュリティ関連講座の案内

#### 『2009 年度 IPA 情報セキュリティセミナー』

平成 22 年 2 月 3 日、4 日 奈良商工会議所中ホール  
経済産業省・IPA・日本商工会議所と共同で開催！  
共催先・後援団体先を検討中 参加費：無料

今日、産業や政府活動、国民生活の多くがコンピュータやコンピュータネットワークに依存し IT は企業の競争力を高めるために必要不可欠な要素となっています。他方、企業や官公庁からの情報漏えい・パソコンの紛失や盗難などの事件が相次いで起きています。情報セキュリティに関する事件に見舞われた時には顧客に重大な損害を与え、自社に不利益をもたらすだけでなく社会的責任を問われ企業としての信用・信頼を失ってしまう恐れがあります。情報システム上で金銭や個人情報などを狙う手法、コンピュータウイルスなどの不正なプログラムは技術的に巧妙化していることに加え、人間の心理を巧みにつく手法を用いるなど、以前より格段に悪質になっています。事業者は事件・事故を未然に防ぐために日々最新の情報を入手し、技術的な対策や社内における人的管理・組織的管理や教育などの対策を講じる必要があります。このような状況を踏まえ、企業や組織の経営者・部門長、セキュリティ担当者、システム管理者、ウェブサイト運営者、ウェブアプリケーション開発者を主対象に情報セキュリティの管理面・技術面からの対策に関するセミナーを開催します。

**募集開始(12月を予定)しましたら多くの中小企業の皆様にご参加いただけるようご協力をおねがいします。**また、開催テーマや実施要綱など皆様のご要望、ご意見がありましたら、事務局までご連絡下さい。

## なら県民電子会議室からの報告

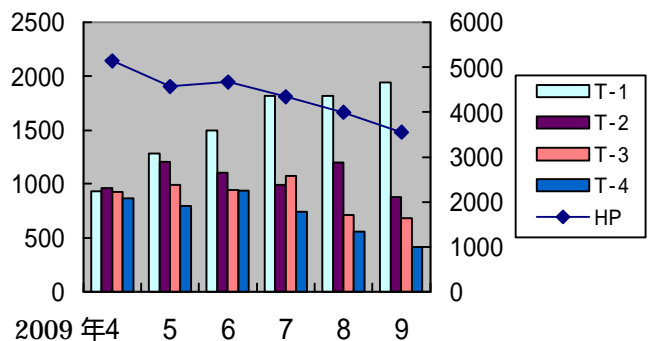
電子会議室も 3 年になります。テーマ数も 20 件になり、多くの投稿を寄せられています。奈良をよくしたい、自分の住んでいる地域を良くしたいという想いを県政に反映したいものです。

### 【21 年度上期の活動状況】

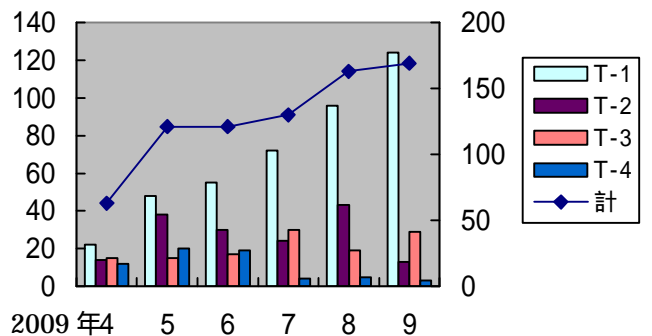
#### 1. 平成 21 年度上期のテーマ

- T-1 ものづくり産業を考える
- T-2 「もてなしの心」あふれる奈良！
- T-3 奈良の医療をよくするために！
- T-4 ホタルが飛び交う河川の範囲を広げよう！

#### 2. 電子会議室の「アクセス・投稿」状況



電子会議室アクセス数 (2009/4~9)



投稿数 (2009/4~9)

・左縦軸：テーマごとの件数 (棒グラフ)  
・右縦軸：合計数 (折れ線グラフ)

### 【21 年度下期のテーマ】

- T-1 広げようボランティア・NPO 地域活動の輪
- T-2 林業の振興を考えよう
- T-3 ものづくり産業を考える
- T-4 奈良の未来を創る

レッツ・アクセス

<http://www.kenminconf.pref.nara.jp/>

## 特別プロジェクトからの報告

### 1. 『WEB 版スマイルズ』推進状況

(奈良県協働推進課との協業)

#### 【NPO 団体活動の広報支援】

● 8 月末現在、377 にのぼる NPO への広報を紙ベースからインターネットを活用して WEB 化を図る活動を実施しています。

● NPO の活動状況を WEB に掲載する為に対象 NPO を設定しヒアリングを実施しています。

4 月度から県庁協働推進課担当の方々とは歩調をあわせ、月あたり 3~4 件の NPO を訪問し、其々の責任者とヒアリング行いました。

4 月度：1 件      5 月度：5 件      6 月度：4 件  
7 月度：3 件      8 月度：3 件      合計 16 件

また、NPO の 17 形態に併せた多種多様な内容にも拘らず、其々のヒアリングメンバーが都度、勉強ならびに対応力をつけて推進しています。更にこの活動を通じて各 NPO が不可欠となるパソコンの活用、並びに IT 化に対し、我々 e-AAC が支援させていただけることもあわせて提案しています。

#### ● NPO ヒアリングの結果の WEB 掲載状況

NPO の広報を支援する目的で、NPO の活動内容、等を原稿にして『奈良ボランティアネット』に順次掲載しています。



#### 【NPO 団体の WEB 環境の整備】

NPO 団体の活動を活性化するために、Web 環境を向上させてパソコンの使用、ホームページの運用を促進することを目的に、5 月~8 月の間、7 講座のパソコン講座を開催しました。

参照：2 Page 「パソコン教室部会からの報告」

### 2. 国保連合会ホームページ制作・メンテナンス研修会の実施

国保連合会の職員向け研修会を約半年にわたって実施しています。ホームページの作り方から、保守・メンテナンスの方法について幅広く研修を行っています。

## 事務局からのご連絡

4 つの部会活動も軌道にのってきました。更に、より強固な活動にするために「副部会長」を設けて部会長を補佐し事務局会議を定例会議として衣替えして推進することになりました。

### 1. 定例会議

#### 【メンバー】

- ・ 理事長、副理事長      ・ 業務担当
- ・ 部会長、副部会長      ・ 事務局      ・ 希望者

#### 【テーマ】

- ・ 新しい事業の企画      ・ 各種課題

e-AAC 会員の方で、上記会議に出席されたい方は事務局までご連絡下さい。

### 2. 会員の皆さまへ

前記の 4 つの部会、および特別プロジェクトの活動に参加するメンバーを募集しています。希望者は事務局へご連絡下さい。

### 3. 賛助会員の新規加入

今期になって新たに賛助会員として加入し、ご支援いただける企業様は次のとおりです。

- ・ (株) 南都銀行 様
- ・ ユーテック (株) 様
- ・ 近鉄ケーブルネットワーク (株) (KCN) 様

創刊号では e-AAC の紹介を中心に発信しましたが、この第 2 号では会員のたゆみない活動成果を、紙面の限られている中で、わかりやすく多くの方々に伝えようと、心がけ編集したつもりです。皆様からのご意見をいただきましたら幸いです。 (M.S.)

### e-AAC では会員を募集しています！

私たちの活動にご関心のある方や自治体・企業・団体様からのお問い合わせをお待ちしています。ご連絡は事務局までお願いします。

**事務局連絡先 e-mail: e-aac@nifty.com**

#### 発行

特定非営利活動法人  
電子自治体アドバイザークラブ (e-AAC)

#### 編集

e-AAC 編集部  
e-mail: e-aac@nifty.com  
URL: http://osn.ne.jp:9090/e-AAC/

協賛団体

